

- 問1 第一次世界大戦後の国際情勢において、わが国がドイツと講和条約を結び、国際連盟に加盟した際の世界的な立場を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. イギリス、フランス、イタリアとともに、国際連盟の常任理事国となり、国際社会における地位を高めた。 | 2. ソ連との国交回復を優先したため、国際連盟への加盟は他の主要国に比べて大幅に遅れることとなった。 | 3. 清との講和交渉が難航した影響で、国際連盟には加盟したものの常任理事国への選出は見送られた。 | 4. アメリカ合衆国が主導する国際連盟において、アジアで唯一の非加盟国として中立の立場を維持した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 大正時代から昭和初期にかけて、日本の都市部を中心に普及した、洋服の着用や洋食の摂取、洋風建築の導入といった新しいライフスタイルを何と呼びますか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 江戸風の生活様式 | 2. 洋風の生活様式 | 3. 伝統的な生活様式 | 4. 武家風の生活様式 |
|-------------|------------|-------------|-------------|
- 問3 第一次世界大戦中の1914年から1919年にかけての、日本の産業構造の変化について説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 1. 大戦の影響で輸出が減少し、全体の生産総額は低下した | 2. 工業生産額が急増し、農業生産額を上回るようになった | 3. 軽工業が衰退し、重化学工業のみが生産額を伸ばした | 4. 農業生産額は、工業の発展に伴い1914年と比較して減少した |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
- 問4 大正時代、立憲政友会の総裁であった原敬が組織した内閣は「本格的な政党内閣」と呼ばれます。そのように称される理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 陸軍・海軍・外務の各大臣を除き、閣僚のほとんどを衆議院の第一党である政党の党員で構成したため。 | 2. 日本で初めて、内閣総理大臣を国民による直接選挙によって選出する制度を導入したため。 | 3. 25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法を、内閣の基本方針として成立させたため。 | 4. 華族や官僚の影響を完全に排除するため、すべての閣僚を衆議院議員のみで構成したため。 |
|--|--|--|--|
- 問5 第一次世界大戦後の1919年に開かれたパリ講和会議において、アメリカのウィルソン大統領が提唱した原則で、それぞれの民族は他国からの干渉を受けず、自分たちのあり方を自分たちで決定する権利があるとする主張を何といいますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 民族自決 | 2. 社会主義 | 3. 国際協調 | 4. 大西洋憲章 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問6 第一次世界大戦期に、日本で鉄鋼業や造船業、化学工業などの重化学工業が飛躍的に発展した背景として、最も直接的な理由はどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ヨーロッパからの製品の輸入が途絶えたことで、国内での機械や薬品などの自給が必要になったため | 2. 世界恐慌の影響で軽工業製品の価格が暴落し、政府が強制的に重化学工業への転換を命じたため | 3. 工場法が制定されたことにより、労働環境が改善して重化学工業の生産効率が飛躍的に高まったため | 4. 日露戦争の勝利によって、欧米諸国との関税自主権を完全に回復し、輸入制限が可能になったため |
|--|--|--|---|
- 問7 第一次世界大戦後の大正デモクラシーの時期に内閣総理大臣となった原敬が行った、選挙制度改革に関する記述として正しいものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 選挙権を得るために必要な直接国税の納税額を、10円から3円以上に引き下げた | 2. 地租改正によって納税額に関わらず地主層すべてに選挙権を与えた | 3. 満20歳以上の男女すべてに選挙権を与える法改正を行った | 4. 25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法を制定した |
|--|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
- 問8 1918年に富山県の海岸から始まり全国へ広がった大規模な民衆運動（米騒動）について、その発生の直接的なきっかけとなった出来事の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 清で起きた革命の影響によってアジアからの米の輸入が全面的に停止したこと。 | 2. 大規模な金融危機が発生し、米の取引を行う銀行が相次いで倒産したこと。 | 3. 日本軍の出兵を見越した商人らが米の買い占めを行い、米の価格が急激に暴騰したこと。 | 4. 国際会議での取り決めにより米の生産制限が行われ、市場の米が不足したこと。 |
|---|---------------------------------------|---|---|
- 問9 第一次世界大戦後にインドで展開された、イギリスの植民地支配に対する抵抗運動の性質について説明したものとして、最も適切なものを次の選択肢から一つ選びなさい。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 近代的な軍隊を組織してイギリス軍と直接戦い、軍事力による独立の達成を最優先とした。 | 2. イギリス製の綿製品を買わないなどのボイコットや、不当な法に従わない姿勢を示す非暴力・不服従運動を貫いた。 | 3. ロシア革命の影響を強く受け、労働者による武装蜂起によって社会主義政府を樹立することを目指した。 | 4. 列強による植民地支配を肯定した上で、インド国内での行政的な地位の向上のみを求める請願運動に終始した。 |
|--|---|--|---|
- 問10 大正デモクラシーの時期、第一次世界大戦へ参戦した当時の社会情勢の中で、吉野作造が唱えた政治思想を何といいますか。主権が誰にあるかを問わず、民意に基づいて民衆の幸福のために政治を行うべきであるとする考え方を選択してください。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 民本主義 | 2. 普通選挙 | 3. 天皇機関説 | 4. 社会主義 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問11 1921年からアメリカの呼びかけで開催されたワシントン会議において、中国に関する国際的な取り決めがなされました。この会議の結果、日本が取った行動として正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. 朝鮮の主権を認め、植民地支配を終了させた。 | 2. ソ連との間で領土問題を解決し、日ソ基本条約を締結した。 | 3. ドイツから譲り受けた南洋諸島の権益をすべて放棄した。 | 4. 第一次世界大戦中に獲得した山東省の権益を中国に返還した。 |
|--------------------------|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
- 問12 1914年に始まった第一次世界大戦の最中である1917年、ロシアにおいて指導者レーニンのもとで達成された出来事と、その結果として樹立された政府の性質について述べたものとして、最も適切なものを選択してください。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 冷戦の終結に伴って民主化運動が広がり、ロシア連邦を代表する新しい政府が樹立された。 | 2. ロシア革命が起こり、労働者や兵士の代表による世界初の社会主義政府が樹立された。 | 3. スターリンの指導によって五カ年計画が開始され、資本主義を導入する政府が樹立された。 | 4. ロマノフ王朝の皇帝が主導し、議会政治を基盤とした立憲君主制の政府が樹立された。 |
|--|--|--|--|
- 問13 第一次世界大戦後、インドでガンディーによる「非暴力・不服従」の運動が大規模に行われるようになった背景として、当時の国際情勢やイギリスとの関係を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. イギリスが戦争協力の対価として約束していた自治を認めず、弾圧を強める法案を制定したため。 | 2. イギリスがインドの独立を全面的に認めたものの、国内の宗教対立を解決するために軍隊の駐留を求めたため。 | 3. インド国内で共産主義革命が成功し、資本主義国であるイギリスとの全面戦争が宣言されたため。 | 4. フランスがインドへの進出を強め、イギリスに代わって過酷な徴税を開始したため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 イギリス、フランス、イタリアとともに、国際連盟の常任理事国となり、国際社会における地位を高めた。	国際連盟の発足時、日本は大国の一つとして認められ、イギリス、フランス、イタリアとともに常任理事国に就任しました。これにより、日本はアジアを代表する主要国として、国際政治の重要な意思決定に関わる立場となりました。なお、提唱国であったアメリカ合衆国は、議会の反対により国際連盟には加盟していません。
問2	答え 2 洋風の生活様式	大正デモクラシーの時期、都市部ではサラリーマンや職業婦人が増加し、彼らを中心に欧米の文化が積極的に取り入れられました。衣食住の各方面で変化が見られ、衣服は和服から洋服へ、食事はカレーライスやコロッケといった洋食が家庭に浸透し、住居では洋風の応接間を備えた「文化住宅」が流行しました。
問3	答え 2 工業生産額が急増し、農業生産額を上回るようになった	第一次世界大戦中の「大戦景気」により、日本は輸出が急増し、工業生産が飛躍的に伸びました。その結果、工業生産額が農業生産額を上回り、工業国へと転換しました。なお、農業は全体に占める「割合」は低下しましたが、経済全体の規模（生産総額）が激増しているため、農業生産額そのものは増加しています。「農業生産額が減少した」という誤りに注意が必要です。
問4	答え 1 陸軍・海軍・外務の各大臣を除き、閣僚のほとんどを衆議院の第一党である政党の党員で構成したため。	原敬は、軍事や外交の専門的なポストを除いた大部分の閣僚を、自らが率いる立憲政友会のメンバーで固めました。これにより、議会の勢力が直接行政に反映される仕組みが整ったことが「本格的」とされる理由です。なお、普通選挙法については原敬内閣では時期尚早として見送られています。
問5	答え 1 民族自決	第一次世界大戦の終結に伴い、崩壊した帝国（オーストリアやロシアなど）の支配下にあった民族の独立を認めるべきだという考え方が強まりました。ウィルソンはこの原則を平和原則の一つとして掲げ、東ヨーロッパで多くの新独立国家が誕生する背景となりました。ただし、この原則は主にヨーロッパに適用され、アジアやアフリカの植民地には十分適用されなかったため、各地で独立運動が激化する要因にもなりました。
問6	答え 1 ヨーロッパからの製品の輸入が途絶えたことで、国内での機械や薬品などの自給が必要になったため	第一次世界大戦が勃発すると、戦場となったヨーロッパの国々からの製品の輸入が途絶えました。これにより、それまで輸入に頼っていた機械類や化学薬品などの自国生産が必要不可欠となったことが、日本の重化学工業化を強く後押ししました。また、欧州諸国がアジア市場から撤退したことで、日本製品への需要がアジアやアフリカで高まったことも大きな要因です。
問7	答え 1 選挙権を得るために必要な直接国税の納税額を、10円から3円以上に引き下げた	「平民宰相」と呼ばれた原敬は、衆議院の第一党である立憲政友会の総裁として、陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を自党の議員で固める本格的な政党内閣を組織しました。原内閣は国民の要求に応える形で、選挙権を持つための条件であった直接国税の納税額を10円から3円に引き下げ、有権者の拡大を図りました。ただし、納税額による制限そのものは維持されており、すべての男子に選挙権が与えられる普通選挙法の成立は、後の加藤高明内閣を待つこととなります。
問8	答え 3 日本軍の出兵を見越した商人らが米の買い占めを行い、米の価格が急激に暴騰したこと。	シベリア出兵を見越した米商人や地主が米を買い占めたため、米の価格が急激に上がりました。これに対し、生活に困窮した富山県の女性たちが米の安売りを求めて立ち上がったことが、全国的な米騒動へとつながりました。
問9	答え 2 イギリス製の綿製品を買わないなどのボイコットや、不当な法に従わない姿勢を示す非暴力・不服従運動を貫いた。	インドではガンディーの指導のもと、イギリスの支配に対して暴力を使わずに協力もしないという「非暴力・不服従」の理念が掲げられました。イギリス製品のボイコットや、塩の専売に抗議した「塩の行進」などがその代表的な例です。この運動は、武力行使を避けることで多くの民衆の支持を集め、インド独立への大きな原動力となりました。
問10	答え 1 民本主義	吉野作造は、大日本帝国憲法下で天皇が主権を持つ体制と折り合いをつけつつ、民衆の意向を反映させた政治を実現するために「民本主義」を提唱しました。これは、政治の目的を民衆の幸福に置き、政策決定において民意を尊重することを求めるもので、大正デモクラシーの理論的な支柱となりました。
問11	答え 4 第一次世界大戦中に獲得した山東省の権益を中国に返還した。	第一次世界大戦後の国際秩序（ヴェルサイユ・ワシントン体制）の中で、アメリカを中心に関係諸国の利害調整が行われました。ワシントン会議では「九カ国条約」が結ばれ、中国の主権尊重、領土保全、門戸開放・機会均等が約束されました。これにより、日本はそれまで保持していた山東省の旧ドイツ権益を中国に返還することになりました。選択肢にある朝鮮の支配終了やソ連との条約、南洋諸島の放棄はこの会議の直接的な結果ではありません。
問12	答え 2 ロシア革命が起こり、労働者や兵士の代表による世界初の社会主義政府が樹立された。	第一次世界大戦による経済の混乱や食糧不足への不満から、1917年にロシア革命が勃発しました。この革命により、レーニンの指導のもと、ソビエト（労働者や兵士の評議会）を基盤とする世界初の社会主義政府が樹立されました。社会主義は、生産手段を社会全体で共有し、平等な社会を目指す思想です。
問13	答え 1 イギリスが戦争協力の対価として約束していた自治を認めず、弾圧を強める法案を制定したため。	イギリスは第一次世界大戦中、多くの兵士や物資をインドから調達するため、戦後の自治を約束していました。しかし戦争が終わると、イギリスは自治を認めないどころか、インド人の政治活動を厳しく取り締まる「ローラット法」を制定しました。この裏切り行為に対してインドの人々の不満が爆発し、ガンディーの指導のもとで広範な抵抗運動へと発展しました。